

令和7年第2回教育委員会会議 会議録

1 日 時 令和7年3月19日（水）午前10時00分～

2 場 所 男鹿市役所 3階 第一会議室

3 出席者 教育長 鈴木 雅彦
委員 三浦 良忠
委員 吉田 貴美子
委員 山王丸 由利絵
委員 古仲 宗雲

4 出席職員 教育総務課長 村井 千鶴子
学校教育課長 笹 渕 美穂
教育総務課主幹 武田 健一
教育総務課主幹 伊藤 直子
学校教育課主幹 清水 琢

5 議事日程及び議案

日程第1 令和7年第1回会議録の報告・承認

日程第2 会期の決定

日程第3 教育長の報告その他事務事業の報告

日程第4 議事

議案第7号 教育委員会組織機構改革に伴う関係規則の整理に関する規則について

議案第8号 男鹿市長寿命化計画の一部変更について

議案第9号 令和7年度市職員の人事異動について

日程第5 報告事項

(1) 事務局職員の人事異動について

(2) 令和7年度教職員の人事異動について

日程第6 その他

令和7年度教育委員会会議開催計画（案）について

6 開会宣言 午前9時56分

7 会 期 （自）令和7年3月19日
（至）令和7年3月19日 1日間

8 閉 会 午前11時15分

【教育長】

皆さんおはようございます。

明日が春分の日になりますけれども、昨日から大分また寒さがぶり返してきました。1か月、季節が逆戻りしたような感じであります。3月は学校にとりましてもお別れの時期であります。

市内の中学校の卒業式が3月7日、小学校の卒業式が3月14日に行われました。

教育委員の皆様からのご出席をいただきまして、ありがとうございます。

小・中学校の卒業式に市長、副市長も出席され、大変立派だったという、お褒めの言葉をいただきました。

特に北陽小学校と払戸小学校は今年度末で閉校になりますが、非常に子供たちが立派であったというお話でした。

明後日が修了式で1年間の教育課程を終えることになります。

それから公立高校の入学試験ですが、二次募集に願書を提出した生徒が何名かおります。この後、良い知らせが来ることを祈っております。

それから一つ報告があります。

吉田貴美子委員が、教育委員としての任期、5月10日をもって退任されることとなりました。次回の教育委員会会議が5月10日以降の開催を予定しておりますので、吉田委員にとっては、本日が最後の教育委員会会議ということになります。

それでは、ただいまから令和7年第2回教育委員会会議を開催いたします。

日程第1「第1回会議録の報告承認」を議題といたします。

前回の会議録の報告承認については、事前配布により内容を確認していただいておりますので、説明を省略させていただきます。

委員の皆様からは、ご署名いただきましたので御異議がないものと認め、承認といたしたいと思えます。

次に、日程第2「会期の決定」を議題といたします。

会期については、本日1日としたいと思いますがよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

【教育長】

それでは、会期は本日1日といたします。

次に、日程第3「教育長の報告その他事務事業の報告」をいたします。事務局から説明をお願いいたします。

【教育総務課長】

（資料に沿って説明）

【教育長】

ただいま事務局から報告がありました。このことにつきまして御質問ありましたらお願いいたします。三浦委員どうぞ。

【三浦委員】

3月8日に日本語教室の閉校式を行ったということですが、これは毎年、生徒さんを募集して、毎年繰り返して行われるということでしょうか。

【教育総務課長】

基本的には毎年募集し、毎年閉講式を行っていますが、今年度受講したからといって次年度は受講できないということではなく、基本的に大体同じ生徒さんが来ていただいています。

これまで募集してもお断りしているという人はいませんが、現在、日本語教室の講師をしてくださる人が限られているため、例えば、現在増えてきている市内の企

業に就職している方の日本語教室については、基本的にはその企業の方、企業で日本語を指導することになっていますので、教育委員会で主催している日本語教室では、永住する、定住すると決まっている方の日本語の支援をしていくということを目的に開講しております。毎年同じ人であっても開講式をして、目標を新たに決めて、閉講式をして自分の課題を評価するということが大事だということで、毎年開講式と閉講式はメンバーが同じでも実施しているところです。

【三浦委員】

今現在何人ぐらい受講されていますか。

【教育総務課長】

今年度の受講者は3人おりました。

【教育長】

日常会話はほぼ支障なくできますが、日本語を書いたり、読んだりすることについて、より習得を深める内容です。日本語教室で話すことについては、大変正しい日本語を教えていただいております。

男鹿工業高校と男鹿海洋高校の卒業式にも出席いたしました。挨拶を聞く姿勢や、卒業証書を受け取る場面など一人ひとりが立派で、引き締まった卒業式でした。

もう一点、笹渕課長から休日の中学部活動地域移行について、来年度4月からの見通しについて少しお話してください。

【学校教育課長】

屋内競技、種目としては、バスケットボール男女、それから女子バレーボール、卓球の男女、柔道女子、吹奏楽について10月から行っております。

吹奏楽は、文化会館や船越コミュニティセンターを活用して合同で行うことができましたが、なかなか毎週は難しく、男鹿市民吹奏楽団の定期演奏会に合同で参加するというを目的に何回か集まって演奏していますが、吹奏楽団の人も足りない状況のため、不定期でこの後もやっていきたいと思っていますところです。

4月からは、ラグビー、野球、ソフトテニスも地域展開してまいります。現在、ソフトテニスにつきましては、本当は3人欲しいところですが、現在1名と難しい状況です。

ラグビーについては、現在も合同チームですので、合同でやる予定となっております。野球につきましては、指導者が見つからず、現在教えている先生が兼業申請して、週末も、取り組む可能性もあります。

屋外の競技については指導者が不足しており、難しいところではありますが、体制が整ったところから順次、取り組んでいきたいと考えております。

成果と課題につきましては、非常に高評価でした。一言で言うと、子供たちや保護者は、競技の専門的な知識、技能を持った方が教えに来てくださるので、とても充実した練習ができているということ、それから、教員では自分が経験していない部活も1人で担当していたこともありましたが、指導できる方が来てくださるということで、精神的な面、あるいは自分の都合の悪いときをお願いできたりするということで、とても助かっているという話でした。

地域指導者の方々は、鍵の開け閉めも含めて、子供の事故などが起こったときの不安など、いろいろな面を含めて責任が出たので、やはり今までより難儀であるというご意見も一部聞かれました。今後、対応策を検討していきたいと考えております。以上です。

【教育長】

ありがとうございました。4月からは屋外の部活動も含めて全部の種目について

行っていきたいということで、その方向性で進みつつあります。

文化スポーツ課の担当が大変よく動いてくれまして、競技団体の方々との連絡調整など、非常にきめ細かく動いてくれていることが、地域移行が順調に進んでいる一番の成果ではないかなと思います。

このほか、予算的なこととしては、来年度は指導者への謝金も含めて、350万円程度措置していただきまして、指導者1人3時間で4,800円ということですが、これでも決して多いという額ではないと思います。受益者負担となれば、保護者の負担も大きくなると思いますので、男鹿市では市長の考えのもと、「子育て環境日本一」ということも掲げておりますので、公費負担としています。

他に御質問ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

【教育長】

御質問ないようですので「教育長の報告その他事務事業の報告」は以上といたします。

これより審議に入りますが、日程第4、議案第9号及び日程第5、報告事項の(2)につきましては、人事に関する案件でありますので、男鹿市教育委員会会議規則第10条第1項の規定に基づき秘密会とし、日程の最後に審議したいと思います。よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

それでは最後に審議することといたします。

次に、日程第4、議案第7号「教育委員会組織機構改革に伴う関係規則の整理に関する規則について」を議題といたします。

事務局から説明をお願いいたします。

【教育総務課長】

議案書の3ページをお開きください。

議案第7号「教育委員会組織機構改革に伴う関係規則の整理に関する規則について」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項の規定に基づき、教育委員会組織機構改革に伴う、関係規則の整理に関する規則を別紙のとおり制定するものです。

提案理由は、幼児期から義務教育修了までの教育・保育を教育委員会が一元的に推進し、一貫性をもって子供の成長を支えていくため、令和7年度組織機構改革において、教育委員会の組織再編を行うことに伴い、関係規則の条文を整理するため、男鹿市教育委員会事務委任規則等の一部を改正するものであります。

4ページから6ページに改正する4本の規則を記載しております。

はじめに、4ページをご覧ください。

男鹿市教育委員会事務委任規則の一部改正について、「学校教育課」が「こども未来課」に名称変更することから、男鹿市教育委員会事務委任規則で、教育長の職務代理について定めた第7条第2項の下線部になりますが、「学校教育課長」を「こども未来課長」に改めます。

次に、男鹿市教育長及び教育長職務代理者の職務を代理する者を指定する規則の一部改正について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第4条の規定による教育長、または教育長職務代理者の職務を代理する職員のうち、第2順位の「学校教育課長」を「こども未来課長」に改めるものです。

次に、男鹿市教育委員会行政組織規則の一部改正について、同規則のうち事務局の課及び班の配置について定めた第4条の「学校教育課」を「こども未来課」に「学

事指導班」を「教育未来班」に改め、「こども未来課」に「保育未来班」を加えます。また、事務局の分掌事務を定めた第6条、教育総務課総務班の所掌事務について、第2号「規則、規程の制定及び改廃に関すること」を「規則、規程等の公布に関すること」に改めます。さらに、「学校教育課」を「こども未来課」に、「学事指導班」を「教育未来班」に改め、教育未来班の所掌事務の次に「保育未来班」の所掌事務、「保育の保育園の設置、廃止に関すること」、「保育園の運営に関すること」、「放課後児童健全育成に関すること」を追加するものです。

6ページをご覧ください。

次に、教育委員会職員の細職名に関する規則の一部改正について、細職名を定めた第2条第1号「技能主事」に保育園に勤務する職員の細職名を加えるものです。加える細職名は「作業手」となります。これらの規則については、令和7年4月1日から施行いたします。説明は以上となります。

【教育長】

ありがとうございます。ただいま事務局から、組織の改編に関する説明がありました。このことにつきまして、御質問ございましたらお願いいたします。吉田委員どうぞ。

【吉田委員】

議案書6ページの技能主事の改正後の部分ですが、「作業手」という項目が増えています。こういったことをされるのか教えていただけますか。

【教育総務課長】

小・中学校では、校務員として技能主事を配置していますが、保育園では作業手と言って、保育園内の掃除や、保育園周りの草取りなどの環境整備をしてくださる職員がおりまして、その職員を保育園では「作業手」と位置付けているため、細職名に追加するものです。

【教育長】

保育園部門を担当する班が一つ増えますので、いろいろ何か疑問点ですとかありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。「こども未来課」には二つの班ということで「教育未来班」と「保育未来班」ができますが、「未来」という言葉を入れた大きな理由は、子供たちの未来をみんなで作っていきましょうということで、明るい将来を描ければということで「未来」という言葉を入れました。

教育委員会、保育園、保護者、地域が一体となって、子供たちの明るい未来を作っていきたいと思いますので、教育委員の皆様からのご支援につきましても、よろしくお願いいたします。

御質問ございましたらお願いいたします。

（「なし」の声あり）

それでは御質問がないようですので、議案第7号は原案とおり決定ということで御異議ございませんか。

（「はい」の声あり）

それでは、御異議ないようですので、議案第7号は原案のとおり決定ということにいたします。

次に、議案第8号「男鹿市長寿命化計画の一部変更について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

【教育総務課長】

7ページをお開きください。また、カラーのA3別紙も一緒にご覧ください。

議案第8号「男鹿市学校施設長寿命化計画の一部変更について」、学校施設の改修等に係る施設整備費の追加等に伴い、本計画の一部を変更するものです。カラーの別紙で説明させていただきます。

男鹿市学校施設長寿命化計画は、令和3年から令和28年を計画期間としておりまして、現在は第1期計画期間となっております。

別紙資料につきましては、同計画中の長寿命化の実施計画の抜粋で、右側が現在の変更前のもの、左側が今回変更させていただきたいものを記載しておりまして、変更点については赤字で表記しています。

まず、中段にある空調設備ですが、令和7年度に実施する項目に「船一小他」と記載しているところですが、払戸小学校と北陽小学校等のエアコンを、市内各校に移設するための費用を追加しております。下段の方のグレーの「その他施設整備費」では、旧五里合中学校解体事業に係る費用を7,000万円から1億1,800万円に、船越小学校屋外運動場改修事業に係る費用を6,000万円から5,800万円に変更しております。これは令和7年度予算が確定したことにより、金額を変更するものです。

また、令和6年度からの繰越事業として現在実施しています、協本第一小学校食堂棟屋根改修事業1,700万円を追加しております。

なお、上から4番目、紫色の表示の「長寿命化改修」の部分ですが、右側の方では変更前は美里小学校体育館改修の計画となっていました。今回削除しております。令和5年度、昨今の今頃に体育館側面の部分改修を行いました。そのことによって現在は雨漏りが止まっております、屋根の大規模改修は延期している状況です。説明は以上となります。

【教育長】

ありがとうございました。長寿命化計画の一部変更について説明ありましたが、このことについて、御質問ありましたらお願いいたします。三浦委員どうぞ。

【三浦委員】

船川第一小学校他の空調設備移設工事について、他校にも移設すると思いますが、この移設によって理科室など、全ての特別教室に設置されることになるのでしょうか。

【教育総務課長】

普通教室につきましては、全て設置が完了しております。また、男鹿北中学校、潟西中学校が閉校となった際にも、特別支援教室を最優先としながら、理科室や家庭科室に整備してきていましたが、すべての教室は網羅することができていませんでした。

今回、払戸小学校と北陽小学校が閉校することに加え、船越小学校の大規模改修によって不要となったエアコンも移設することができますので、日常的に使っている理科室、家庭科室、音楽室、図工室等にはエアコンが設置されることになります。

【教育長】

ありがとうございます。空調設備の移設については、結構費用がかかりますが、数字を出せますか。

【教育総務課長】

令和7年度の移設に係る予算額としては、小・中学校合わせて約2,200万円となっています。そのうち、1校につき400万円以上の工事費であれば、国の補助金を活用できることになっておりますので、2,200万円のうちの550万円は、補助金が見込めます。

【教育長】

ありがとうございました。この長寿命化計画の中で、例えば北陽小学校については、北浦コミュニティセンターとしての活用が決まっていますが、この後の進め方について現在分かっている範囲で話していただきたいと思います。

【教育総務課長】

企画政策課と一緒に改修を進めていくわけですが、4月、5月ぐらいには企画政策課から、地域にこういった設計にしていきたいというお話をする機会を設けさせていただくということになっております。その後、実施設計して改修することになりますので、令和7年度中に移設することは無理です。令和7年度後半から令和8年度にかけての改修工事が最短なのかなと思っていますところ。

【教育長】

古仲委員さん、何か要望とかありましたらお願いします。

【古仲委員】

教育委員会の範囲から出るってことですね。この場じゃないと思って質問しなかったんですけども、要望としては学校とは使い方が違うと思うので、玄関の下足置き場を撤収して、あそこに窓口を設置するのがいいのかなと思っています。

【教育総務課長】

北陽小学校は3階建てになっており非常に広いのですが、現在の公民館の広さを考えると、1階だけあれば大丈夫と思っておりまして、1階部分に事務室をなるべく近いところに配置し、吹き抜けになっているところもありますので、そういったところもうまく区切りながら使っていきたいなということを考えています。実際に動き出すのは来年度以降かなと思っています。来年度は実施設計しなければなりませんので、間取りとか使い方が決まれば、設計に移るので令和7年度中には設計できればいいと思っています。

【教育長】

払戸小学校も閉校になります。利活用の方針はまだ決まっていますが、旧野石小のように民間企業から活用してもらえれば一番いいわけですが、文部科学省の廃校舎活用プロジェクトに載せたとしても、活用については相当難しいような感じがします。市長のトップセールスも含めて、この後また活用してくれる企業等を探しながら進めていきたいと思っています。

他に御質問ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

御質問ないようですので、議案第8号は原案のとおり決定ということで御異議ございませんでしょうか。

（「はい」の声あり）

それでは、議案第8号は原案のとおり決定といたします。

次に、報告事項(1)「事務局職員の人事異動について」事務局から説明をお願いします。

【教育総務課長】

9ページをご覧ください。報告事項(1)「事務局職員の人事異動について」、男鹿市教育委員会事務委任規則第4条の規定に基づき、教育委員会事務局職員の任免等について専決しましたので、ご報告いたします。

初めに併任解除です。若美公民館長の病休により、若美支所長が兼任しておりました若美公民館長事務取扱を館長の復帰により、2月24日で解除しております。

次に、採用ですが若美公民館会計年度任用職員の病休の延長に伴い、会計年度任用職員の加藤義一さんの任用を3月31日まで更新しております。病休中の職員に

つきましては、現在も入院中で4月1日以降の復帰のめどが立っていない状況です。若美公民館の運営が停滞しないよう職員配置について調整しております。報告は以上です。

【教育長】

ありがとうございました。ただ今説明がありましたが、御質問ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

それでは、報告事項につきましては、以上とさせていただきます。

次に、日程第6「その他」であります。令和7年度教育委員会会議の開催計画案について事務局から説明をお願いします。

【教育総務課長】

11 ページをご覧ください。令和7年度教育委員会会議開催計画案についてですが、会議は6月、8月、11月、2月、3月に記載事項を案件として開催予定としております。開催日を5月30日、8月25日と記載しておりますが、これはおおその予定として記載しております。議会の日程により多少前後する場合もあります。このほか、案件により臨時会を開催させていただくこともございます。招集告示については、開催日の1週間前に開催通知と議案書を送付させていただきます。学校訪問は、5月下旬から7月上旬にかけて実施予定です。令和7年度は小学校4校、中学校2校の訪問を計画しております。

秋田県市町村教育委員会連合会研修会の日程は、まだ決まっておりませんが、令和6年度は11月に開催しておりましたので、11月に記載しております。

小・中学校の入学式は、4月8日となっておりますのでよろしくお願いします。

卒業式は、中学校が来年の3月6日、小学校が3月13日となっております。

このほか、今年度の教育委員会の事務に関する点検評価を来年度も7月に予定しております。

総合教育会議の開催は、日程が決まり次第連絡をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。説明は以上です。

【教育長】

ありがとうございました。

来年度の教育委員会会議等の開催計画について、説明がありましたが、御質問ございましたらお願いいたします。三浦委員どうぞ。

【三浦委員】

来年度から保育園も教育委員会の管轄になるということですが、教育委員の保育園訪問もあるのでしょうか。

【教育総務課長】

保育の部分も教育委員会の管轄になりますので、例えば条例改正や予算案を議会に提案するに当たっては、教育委員さんから御審議いただくことになります。その関係で、保育園の状況等、実際に現場を見ていただかなければ、審議できないと考えていますので、この後検討しなければならないと思っていますところ です。

学校訪問という形かどうかは別として、保育園の状況等も見ていただく機会を設けていかなければならないと事務局としては考えております。

保育園は、男鹿保育会に業務を指定管理でお願いしているという関係もありまして、保育会に評議員と理事会があります。その役割をどう決めていくかというのをこの後事務局でも研究し、早めに保育園も見ていただく機会を作りたいと思っています。

【教育長】

保育会では、年1回保育園を訪問しているそうです。保育園から小学校、中学校まで一連の流れの中で、教育委員会として子供の成長を支えていきたいという考えのもとで、教育委員の皆様にも、園児たちの様子、あるいは園長の考え方等を伺う機会を作っていきたいと思います。どういう形でいつ頃がいいかということについては、教育委員会の中で検討して報告させていただきたいと思います。

ほかに御質問ありませんか。吉田委員どうぞ。

【吉田委員】

保育園は市内に何か所ありますか。

【教育総務課長】

こども園が、船川こども園と船越こども園の2園、保育園が、脇本保育園と北浦保育園となっております。このほか、令和7年度から、わかみベビー園が開設されます。

これは、玉ノ池保育園も統合となり、船越まで通園することになりますが、未満児については、長時間の移動は良くないだろうとか、保育園は基本的には保護者が送っていくのが基本ですが、玉ノ池から船越まで送るというのは非常に負担が大きいということで、わかみベビー園を中継点として、子供さんをベビー園に集めるといふか、お母さんたちはベビー園に送っていき、そこから船越こども園までバスに乗って通うということになります。

【教育長】

船越こども園はすごい設備でした。入園する園児たちが非常に楽しめるような空間ではないかと思っています。

後日、教育委員の皆さんからも実際に訪問していただく機会がありますので、見ていただければと思います。

他にご質問ございましたらお願いいたします。

（「なし」の声あり）

【教育長】

御質問ないようですので、その他については以上といたします。この後は秘密会となりますので、説明員以外は退席ということになります。

（以後「秘密会」により会議録は略）

【教育長】

以上をもちまして、令和7年第2回教育委員会会議を閉会といたします。

ありがとうございました。